SOLIBRI エンドユーザーライセンス、サポート、サービス契約（以下「契約」）

Copyright Solibri Inc. All rights reserved.

1 契約の範囲

- 1.1 本契約は、Solibri Inc.（以下「**Solibri**」）と、（第2項に定義する）そのソフトウェアを使用するための有効なライセンス（以下「**ライセンス**」）を取得している合弁事業、会社、法人事業者、会社などの事業体との間の、法的拘束力をもつ契約です。
- 1.2 ソフトウェアを使用する有効なライセンスを取得していない場合、ソフトウェアをダウンロード、インストール、使用する資格はありません。
- 1.3 ライセンシー（実施権者）は、ソフトウェアをダウンロード、インストール、および/または使用する各ユーザー、また9.1は契約（またはその修正版もしくは新版）に同意した各ユーザーが、ライセンシーに代わって拘束力のある契約に同意したものと認められることを表明および保証します。ソフトウェアが後のアップグレードで新バージョンに置換され、契約の修正版または新版が提供または表明された場合、それ以降、本契約は契約の修正版または新版に置き換えられ、ソフトウェアは契約の修正版または新版に準拠して使用されるものとします。
- 1.4 契約への同意をクリックする、ソフトウェア、API、またはドキュメントをダウンロード、インストール、または使用することで、ライセンシーはこの契約の条件に拘束されることに同意したものとみなされます。
- 1.5 ただし、ライセンシーのソフトウェアの使用許諾に関してSOLIBRIとライセンシーの間に別途署名済みの書面による契約が締結されている場合、その契約が本契約の条項に優先されます。

2 定義

別途明記しない限り、本契約でいう以下の用語は以下の意味を有し、単数形の語は（適切な場合には）複数形を含み、その逆も同様とします。「項」への参照は本契約の項への参照を意味します。

「**アクティブユーザー**」とは、アクティブユーザー数が監視されている期間内に、1回以上ソフトウェアを起動、開く、もしくは使用したユーザーを意味します。

「**API**」とは、第11項に定める目的のために Solibri の裁量で Solibri から提供されるソフトウェアの、アプリケーションプログラミングインターフェイスを意味します。API の定義には、Solibri からライセンシーに提供される、想定されるすべてのツール、ソフトウェア開発キット（SDK）のドキュメントおよび内容、SDK 自体も含まれます。

「**納入日**」とは、Solibri がライセンシーにソフトウェアを初回ダウンロードする機会を提供する日を意味します。

「**ドキュメント**」とは、Solibri が提供する、またはソフトウェアに搭載またはソフトウェアとともに提供されるユーザーマニュアル、リリースノート、インストールノート、および他の書面による文書または電子文書を意味します。ただし販促資料は含まれません。

「**エラー**」とは、ソフトウェアがドキュメントの製品説明の記述どおりに機能しなくなるような、再現可能なソフトウェアのエラーを意味します。

「フィードバック」は、第7項で定義されます。

「フローティングライセンス」は、第3.2項の「フローティングライセンスの使用許諾」で定義されます。

「知的財産権」とは、特許権、発明・考案（特許性の有無を問わない）、意匠、実用新案、商標、ロゴ、チップ回路配置利用権、データベース権、企業秘密、ドメイン名、トレードドレス、技術、方法、プロセス、発見、著作権（改良権、さらなる開発および譲渡権を含むがそれに限定されない）、デザインの権利、ノウハウの権利（いずれの場合も登録の有無、登録可能かどうかを問わず、前述の項目の許諾申請、世界中のいずれかの地において現在以降存在する可能性のある、前述のいずれかと同等または類似の効果を持つすべての権利または保護の形態を含む）などのすべての任意の知的財産権を意味します。

「ライセンシーによる拡張」は、第11項で定義されます。

「ライセンシー専用ルール」は、第11項で定義されます。

「オフラインサブスクリプションライセンス」は、第3.7項「オフラインサブスクリプションライセンスの使用許諾」で定義されます。

「ワンタイムオフラインライセンス」は、セクション第3.5項「ワンタイムオフラインライセンスの使用許諾」で定義されます。

「業務提携先」とは、ライセンシーに代わり、ライセンシーの利益のためにライセンシーの機器のみでソフトウェアを稼働し、運用する第三者を意味します。

「注文確認書」とは、Solibri から送付される、ライセンシーまたは Solibri パートナーのソフトウェアライセンスまたはその SSA の注文が確定されたことが記載された、電子または書面による注文確認書（自動化の有無は問わない）を意味します。

「ソフトウェア」とは、注文確認書に定義されている、Solibri および/またはそのライセンサー（実施許諾者）に所有権のある Solibri ソフトウェア（Solibri または Solibri パートナーによってライセンシーに提供される、ソフトウェアのアップグレード、修正、カスタマイズ、改良、フィックスが含まれますがそれに限定されない）を意味します。

「Solibri パートナー」とは、Solibri によってソフトウェアライセンスを販売する権利を与えられた Solibri 認定販売店を意味します。

「Solibri ソリューションセンター」とは、Solibri がライセンシーのソフトウェアライセンスを管理するハードウェアとソフトウェアの環境を意味します。

「SSA」または「サポートおよびサービス契約」とは、本契約で定義されているように、Solibri がお客様に一般的に公開したアップグレードを受け取り、使用するライセンシーの権利、およびソフトウェアのサポートを受ける権利を意味します。したがって、SSA /サポートおよびサービス契約は別個の契約ではありませんが、本契約の不可欠な部分であり、本契約で定義されません。

「統計情報」とは、ライセンサーとユーザーがソフトウェアおよびソフトウェアのさまざまな機能とフィーチャーを使用および利用する状況に関する情報（さまざまな機能またはフィーチャーの使用期間およびソフトウェアの使用状況など）ですが、ユーザーIDを特定できない形式の情報を意味します。

「サブスクリプションライセンス」は、第 3.6 項の「サブスクリプションライセンスの使用許諾」で定義されます。

「サブスクリプション」とは、ライセンサーがサブスクリプションライセンスまたはオフラインサブスクリプションライセンスのもとでソフトウェアの使用許諾を受けた期間を意味します。

「サブスクリプション通知時期」とは、サブスクリプションの終了に適用される通知時期を意味し、注文確認書に別途定められていない限り、現行のサブスクリプションの終了日の少なくとも 1 か月前です。

「サポート」とは、第 9 項に定められたソフトウェアのサポートサービスを意味します。

「試用版ライセンス」は、第 3.4 項の「試用版ライセンスの使用許諾」で定義されます。

「試用版ライセンス期間」とは、注文確認書に別途定められていない限り、納入日から 14 日間を指します。

「アップグレード」とは、Solibri によって公開される、ソフトウェアに対する小規模または大規模な機能もしくはフィーチャーの追加、および/またはエラーの除去、および/またはソフトウェアのその他のフィックス追加を行った、ソフトウェアのリリース、アップデート、アップグレード、または新バージョンを意味します。

「ユーザー」とは、ライセンサーの標準的な業務のためにライセンサーに代わって操作する、ライセンサーの従業員などのメンバーを意味します。

3 ライセンス

3.1 ライセンスの種類

ライセンサーに許諾されるソフトウェアライセンスは、本契約の第3項で定義されている1つ以上の種類のライセンスです。ライセンスの種類は注文確定書で定義されます。また第5項のライセンスの制限、本契約の他の条件もソフトウェアライセンスに適用されます。

3.2 フローティングライセンスの使用許諾

3.2.1 フローティングライセンスの使用許諾を受けることでソフトウェアを使用するライセンス（以下「フローティングライセンス」）に対し、支払うべきライセンス料をライセンサーが支払うことを条件として、ライセンサーはドキュメントで指定されているソフトウェアの使用目的を逸脱しない範囲で、ライセンサー自身の社内運用においてソフトウェアを使用するための、非排他的かつ譲渡不可能な権利が許諾されます。ライセンサーによるソフトウェアの使用は、1つのフローティングライセンスごとに1人の同時接続ユーザーに制限されます。

3.2.2 各フローティングライセンスは、Solibri の慣行に従って、随時フローティングプールに割り当てられます。ライセンサーはまた、Solibri の慣行に従って、ユーザーをフローテ

ィングプールに割り当てる必要があります。現在、1つのフローティングプールには、1つのフローティングライセンスごとに最大5人の潜在的なユーザーが必要です。

- 3.2.3 ソフトウェアは、ライセンサーまたはその業務提携先が所有するコンピューターもしくはリースしているコンピューターに無制限にインストールして運用できます。ライセンサーは、業務提携先がライセンサーの代わりとしてのみ、かつライセンサーの利益のために限りソフトウェアを実行、運用することを保証するものとします。業務提携先の行為、不作為の責任はライセンサーが負うものとします。
- 3.2.4 本契約に基づいて終了されない限り、また注文確定書に別途記載がない限り、本契約のフローティングライセンスは永続的に使用許諾されます。
- 3.2.5 ライセンサーまたはその業務提携先はバックアップの目的に限りソフトウェアのバックアップコピーを1つ作成することができます。ただし、ライセンサーまたはその業務提携先が、ソフトウェアの原本に記載されているすべての著作権および所有権通知を複製して添付する場合があります。
- 3.2.6 ライセンサーとその業務提携先は、ライセンサーの代わりとしてのみ、かつライセンサーの利益のために限り、前述のソフトウェアの使用許諾をサポートするために社内でドキュメントを使用することができます。
- 3.2.7 フローティングライセンスには1回限りライセンス料金を支払う必要がありますが、そのライセンス料には納入日から12か月分のSSAが含まれます。SSAの初回12か月が経過すると、SSAは第9項の定めに従い自動的に更新され、SolibriへのSSA料の支払い対象となります。

3.3 Anywhereモードでのフローティングライセンス

- 3.3.1 ライセンサーにフローティングライセンスの使用許諾があり、ユーザー数が許諾されている同時接続ユーザー数である1人を超えた場合、その超えた分のユーザーは「**Anywhereモード**」でソフトウェアを使用することを選択できます。Anywhereモードの機能は、ドキュメントのAnywhereモードの製品説明のように、一段と制限されます。それ以外の点において、Anywhereモードでのフローティングライセンスに適用される条件は第3.2項の「フローティングライセンスの使用許諾」に定められています。
- 3.3.2 Anywhereモードのフローティングライセンスは、ライセンサーによるフローティングライセンスのライセンス料の支払いなしで、Solibriから別途提供されることもあります。その場合においてもAnywhereモードの機能は、ドキュメントのAnywhereモード製品の説明のように制限されます。それ以外の点において、Anywhereモードでのフローティングライセンスに適用される条件は第3.2項の「フローティングライセンスの使用許諾」に定められています。前述のAnywhereモードのフローティングライセンスで使用許諾されたソフトウェアは、明示、暗示を問わず、いかなる種類の保証も表明もせず、法的責任を負わずに「現状有姿」で提供されるもので、特に権利侵害がないこと、正確性、目的への適合性に関するいかなる保証もいたしません。Solibriは、前述のAnywhereモードのフローティングライセンスのソフトウェアに起因または関連して生じる利益、収益の損失、信用の失墜、事業中断、懲罰的損害賠償金、費用負担、データの損失、第三者への支払が生じる損害などについて、たとえSolibriが損害の発生する可能性を指摘されていたとしても、いかなる直接的、間接的、付随的、結果的、特異的、典型的な損害の法的責任も一切負わないものとします。

- 3.3.3 Anywhereモードのフローティングライセンスには、Solibriが何ら義務または法的責任を負うことなく、適宜Solibriが定めた範囲内においてSSAを含めることができます。このSSAは、明示、暗示を問わず、いかなる種類の保証も表明もせず、法的責任を負わずに「現状有姿」で提供されるもので、特に権利侵害がないこと、正確性、目的への適合性に関するいかなる保証もいたしません。Solibriは、前述のSSAまたはそれに関連して生じる利益、収益の損失、信用の失墜、事業中断、懲罰的損害賠償金、費用負担、データの損失、第三者への支払が生じる損害などについて、たとえSolibriが損害の発生する可能性を指摘されていたとしても、いかなる直接的、間接的、付随的、結果的、特異的、典型的な損害の法的責任も一切負わないものとします。

3.4 試用版ライセンスの使用許諾

- 3.4.1 ライセンシーが試用版ライセンスの使用許諾（以下「**試用版ライセンス**」）によりソフトウェアを使用するライセンスの使用許諾を受けている場合、ライセンシーはドキュメントで指定されているソフトウェアの使用目的を逸脱しない範囲で、試用期間中ライセンシー自身の社内運用においてソフトウェアを使用するための、非排他的かつ譲渡不可能な権利が許諾されます。ライセンシーのソフトウェアの使用は1人の同時接続ユーザーに制限されます。
- 3.4.2 ソフトウェアは、ライセンシーまたはその業務提携先が所有するコンピューターもしくはリースしているコンピューターに無制限にインストールして運用できます。ライセンシーは、業務提携先がライセンシーの代わりとしてのみ、かつライセンシーの利益のために限りソフトウェアを実行、運用することを保証するものとします。業務提携先の行為、不作為の責任はライセンシーが負うものとします。
- 3.4.3 ライセンシーまたはその業務提携先はバックアップの目的に限りソフトウェアのバックアップコピーを1つ作成することができます。ただし、ライセンシーまたはその業務提携先が、ソフトウェアの原本に記載されているすべての著作権および所有権通知を複製して添付する場合があります。
- 3.4.4 ライセンシーとその業務提携先は、ライセンシーの代わりとしてのみ、かつライセンシーの利益のために限り、前述のソフトウェアの使用許諾をサポートするために社内ドキュメントを使用することができます。
- 3.4.5 試用版ライセンスには、Solibriが何ら義務または法的責任を負うことなく、適宜Solibriが定めた範囲内においてSSAを含めることができます。
- 3.4.6 この試用版ライセンスのソフトウェアおよび関連するSSAは、明示、暗示を問わず、いかなる種類の保証も表明もせず、法的責任を負わずに「現状有姿」で提供されるもので、特に権利侵害がないこと、正確性、目的への適合性に関するいかなる保証もいたしません。Solibriは、試用版ライセンスのソフトウェアと関連するSSAに関連して生じる利益、収益の損失、信用の失墜、事業中断、懲罰的損害賠償金、費用負担、データの損失、第三者への支払が生じる損害などについて、たとえSolibriが損害の発生する可能性を指摘されていたとしても、いかなる直接的、間接的、付随的、結果的、特異的、典型的な損害の法的責任も一切負わないものとします。

3.5 ワンタイムオフラインライセンスの使用許諾

- 3.5.1 ワンタイムオフラインライセンスの使用許諾を受けることでソフトウェアを使用するライセンス（以下「**ワンタイムオフラインライセンス**」）に対し、支払うべきライセンス料をライセンシーが支払うことを条件として、SSAが有効であることを条件として、

ライセンシーはドキュメントで指定されているソフトウェアの使用目的を逸脱しない範囲で、ワンタイムオフラインライセンスにライセンシー自身の社内運用においてソフトウェアを使用するための、非排他的かつ譲渡不可能な権利が許諾されます。

- 3.5.2 ソフトウェアは、ライセンシーが所有する 1 台のラップトップもしくはリースしているパーソナルコンピューターに同時にインストールして運用できます。ライセンシーが別のラップトップまたは他のパーソナルコンピューターにソフトウェアをインストールする場合、ライセンシーは以前のラップトップまたは他のパーソナルコンピューターからソフトウェアを完全に削除するものとします。同時に複数のラップトップまたはその他のパーソナルコンピューターにソフトウェアをインストールまたは操作することは明示的に禁止されています。
- 3.5.3 本ソフトウェアを使用するには、実際には、ライセンシーがオフラインフィンガープリントを毎年更新する必要があります。誤解を避けるために、ライセンシーがオフラインフィンガープリントの更新に失敗した場合、そのような失敗は SSA の終了とは見なされません。
- 3.5.4 ライセンシーはバックアップの目的に限りソフトウェアのバックアップコピーを1つ作成することができます。ただし、ライセンシーが、ソフトウェアの原本に記載されているすべての著作権および所有権通知を複製して添付する場合に限りです。
- 3.5.5 ライセンシーは、ライセンシーの代わりとしてのみ、かつライセンシーの利益のために限り、前述のソフトウェアの使用許諾をサポートするために社内でドキュメントを使用することができます。ワンタイムオフラインライセンスに支払うワンタイムライセンス料金には、納品日から始まる 12 か月の SSA 期間が含まれます。SSA の最初の 12 か月後、SSA はセクションに記載されているように自動的に更新されます。
- 3.5.6 9 であり、Solibri への SSA 料金の支払いの対象となります。
- 3.5.7 ワンタイムオフラインライセンスの期間は、ワンタイムオフラインライセンスの SSA が期限切れになるまでです。誤解を避けるために、ワンタイムオフラインライセンスの期間が満了した場合でも、ワンタイムオフラインライセンスのワンタイムライセンス料金は返金されません。

3.6 サブスクリプションライセンスの使用許諾

- 3.6.1 サブスクリプションライセンスの使用許諾を受けることでソフトウェアを使用するライセンス（以下「サブスクリプションライセンス」）に対し支払うべきライセンス料をライセンシーが支払うことを条件として、ライセンシーはドキュメントで指定されているソフトウェアの使用目的を逸脱しない範囲で、サブスクリプション期間中ライセンシー自身の社内運用においてソフトウェアを使用するための非排他的かつ譲渡不可能な権利が許諾されます。ライセンシーのソフトウェアの使用は注文確認書に定義されたユーザー数に制限されます。
- 3.6.2 ソフトウェアは、ライセンシーまたはその業務提携先が所有するコンピューターもしくはリースしているコンピューターに無制限にインストールして運用できます。ライセンシーは、業務提携先がライセンシーの代わりとしてのみ、かつライセンシーの利益のために限りソフトウェアを実行、運用することを保証するものとします。業務提携先の行為、不作為の責任はライセンシーが負うものとします。

- 3.6.3 ライセンシーまたはその業務提携先はバックアップの目的に限りソフトウェアのバックアップコピーを1つ作成することができます。ただし、ライセンシーまたはその業務提携先が、ソフトウェアの原本に記載されているすべての著作権および所有権通知を複製して添付する場合があります。
- 3.6.4 ライセンシーとその業務提携先は、ライセンシーの代わりとしてのみ、かつライセンシーの利益のために限り、前述のソフトウェアの使用許諾をサポートするために社内でドキュメントを使用することができます。
- 3.6.5 サブスクリプションライセンスに支払われるライセンス料金にはSSAが含まれます。
- 3.6.6 サブスクリプションライセンスの別のサブスクリプションが別途注文確認書に定められていない限り、サブスクリプションライセンスのサブスクリプションは、当初は納入日から12か月とします。それ以降は12か月更新となります。サブスクリプションは少なくともサブスクリプション通知時期までにライセンシーまたはSolibriの書面による通知により終了しない限り、契約の最終日に自動更新されます。

3.7 オフラインサブスクリプションライセンスの使用許諾

- 3.7.1 オフラインサブスクリプション
ライセンスの使用許諾を受けることでソフトウェアを使用するライセンス（以下「オフラインサブスクリプション
ライセンス」）に対し、支払うべきライセンス料をライセンシーが支払うことを条件として、ライセンシーはドキュメントで指定されているソフトウェアの使用目的を逸脱しない範囲で、ライセンシー自身の社内運用においてサブスクリプションの期間中ソフトウェアを使用するための、非排他的かつ譲渡不可能な権利が許諾されます。
- 3.7.2 ソフトウェアは、ライセンシーが所有またはリースしているノートパソコンなどのパソコン 1 台にインストールして運用し、同時接続ユーザーが使用できます。ライセンシーが別のノートパソコンまたは他のパソコンにソフトウェアをインストールした場合、ライセンシーは、その前にインストールして使用していたノートパソコンまたはパソコンからソフトウェアを永久的に削除するものとします。同時に複数のラップトップまたはその他のパーソナルコンピュータにソフトウェアをインストールまたは操作することは明示的に禁止されています。
- 3.7.3 本ソフトウェアを使用するには、実際には、ライセンシーがオフラインフィンガープリントを毎年更新する必要があります。誤解を避けるために、ライセンシーがオフラインフィンガープリントの更新に失敗した場合、そのような失敗はオフラインサブスクリプションライセンスのサブスクリプションの終了とは見なされません。
- 3.7.4 ライセンシーはバックアップの目的に限りソフトウェアのバックアップコピーを1つ作成することができます。ただし、ライセンシーが、ソフトウェアの原本に記載されているすべての著作権および所有権通知を複製して添付する場合があります。
- 3.7.5 ライセンシーは、ライセンシーの代わりとしてのみ、かつライセンシーの利益のために限り、前述のソフトウェアの使用許諾をサポートするために社内でドキュメントを使用することができます。
- 3.7.6 オフラインサブスクリプションライセンスに支払うライセンス料には、サブスクリプション中の SSA が含まれます。

- 3.7.7 オフラインサブスクリプションライセンスの他のサブスクリプションが注文確認で定義されていない限り、オフラインサブスクリプションライセンスのサブスクリプションは、最初は納品日から 12 か月であり、その後は各 12 か月の期間です。サブスクリプションは、ライセンサーまたは Solibri によって終了されない限り、各サブスクリプションの終了を自動的に更新します。サブスクリプション通知時に最新の書面による通知があります。

4 制限

- 4.1 ソフトウェア、API、およびドキュメントは、その使用を許諾されるもので、販売されるものではありません。本契約で明示的に許諾されていない権利はすべて Solibri に留保されます。ユーザーの行為、不作為の責任はライセンサーが負うものとします。
- 4.2 本契約に別段の明示規定がない限り、ライセンサーは次に定める行為を行ってはなりません。
- (a) 直接または間接を問わず、ソフトウェア、API、ドキュメントまたはその写しを貸借、リース、ライセンス許諾、貸付、譲渡、転売、または転送すること、第三者によるソフトウェア、API、またはドキュメントの使用を許諾すること。
 - (b) ソフトウェア、API、またはドキュメントを使用して第三者にサービスビューロー、タイムシェアリング、または他のサービスを提供すること。
 - (c) ソフトウェアの逆アセンブル、逆コンパイル、変換、復号、リバースエンジニアを行うこと。
 - (d) ソフトウェア、API、またはドキュメントの二次的著作物を修正または作成すること。
 - (e) ソフトウェア、API、またはドキュメントを使用、複製、またはコピーすること。
 - (f) ソフトウェア、API、ドキュメントにおける Solibri の権利およびライセンサーの権利を侵害すること。
 - (g) ソフトウェア、API、またはドキュメントの著作権通知またはラベルを取り外すこと。

5 個人データ

データ処理の付属書は、本契約の不可分の一部であり、本契約の個人データの取り扱いに適用されるものとします。データ処理の付属文書と、本契約の条件との間で矛盾が生じた場合、データ処理の付属書が優先されるものとします。

6 メンテナンスに伴う停止

- 6.1 Solibri は、次の目的のために Solibri ソリューションセンターの運用とそれに伴うソフトウェアライセンスの管理を一時停止（以下「メンテナンスに伴う停止」）することがあります。
- (a) 機器、ソフトウェアまたはパブリックネットワークもしくはプライベートネットワークの設置、変更、メンテナンス作業、エラー、予測不可能な機器の修理、セキュリティ上のリスク、法律、規制、公的機関の命令への準拠、業界の中央組織に推奨された場合、もしくは Solibri ソリューションセンターの運営を脅かすような方法で Solibri ソリューションセンターに負荷を与えるなど、Solibri が不正使用を疑った場合、Solibri がウイルスやマルウェアへの感染を疑った場合。
- 6.2 合理的に可能であれば、Solibri は可能な限り事前に停止についてライセンサーに通知することがあります。合理的に不可能である場合、停止の原因を Solibri が把握した後に、前述の通

知をソフトウェアのユーザーインターフェイスまたはSolibriのウェブページに掲載することもあります。

- 6.3 メンテナンスに伴う停止が原因のSolibriソリューションセンターの運営の停止またはソフトウェアの使用の停止は、ソフトウェアまたはSSAのエラーまたは障害とはみなされません。

7 フィードバックおよび統計情報

- 7.1 ライセンシーがソフトウェア、API、SSAまたはドキュメントに関する発見事項、またはSolibriまたはSolibriパートナーへのその他のフィードバック情報（以下「フィードバック」）を提供した場合、Solibriは、契約期間中ならびに契約期間後にソフトウェア、API、SSA、ドキュメントの開発および管理を含む、あらゆる方法およびあらゆる目的のために当該フィードバックを使用、運用、複製、修正、開示、公開できる永続的、取り消し不能、譲渡可能、サブライセンス可能な権利でかつ費用の発生しない権利を有するものとします。Solibriはライセンシーの同意を得ない限り、フィードバックの提供元としてライセンシーを特定しないことを保証します。フィードバックを提供することで、ライセンシーとSolibriとの間に、契約に基づく以外の、機密関係、信頼関係、契約により暗示される関係、またはその他の関係は構築されません。これはたとえば、ライセンシーがフィードバックを提供するときに、ライセンシーへの報酬の支払いは一切生じないことを意味します。
- 7.2 Solibriは、契約期間中ならびに契約期間後にソフトウェア、SSA、API、ドキュメントの開発および管理を含む、あらゆる方法およびあらゆる目的のために統計情報を使用、運用、複製、修正、開示、公開する、永続的、取り消し不能、譲渡可能、サブライセンス可能で費用の発生しない権利を有するものとします。Solibriは、ライセンシーの同意を得ない限り、統計情報の情報源としてライセンシーを特定しないことを保証します。

8 限定的保証

- 8.1 試用版ライセンスおよびAnywhereモードのライセンスを除き、Solibriはライセンシーに使用許諾されるソフトウェアの初回ライセンスに対し、納品日から90日間（以下「品質保証期間」）の品質保証を提供します。誤解を避けるために付言すると、いかなるAPI、ソフトウェアのいかなる修正、フィックス、またはアップグレードにも品質保証は提供されません。またライセンスの種類が別の種類に変わった場合も品質保証は提供されません。ソフトウェアの使用許諾期間が90日より短い場合、その保証期間は使用許諾期間と同じになります。
- 8.2 Solibriは、ライセンシーから品質保証期間内に書面にて通知されたエラーを修正するために、商業上合理的な努力を払い、ソフトウェアの修正版またはフィックスの複製をライセンシーに提供するか、もしくは修正またはフィックスを含むアップグレード、またはエラーを回避するための次善策または指示のいずれかをライセンシーに提供します。Solibriは、すべてのエラーを修正すること、または特定の期間内にエラーを修正することを保証しません。
- 8.3 この保証では、以下の原因によって発生したエラー、障害は保証されません。(a) 誤ったインストール、ドキュメント、使用説明書、契約規定に準拠しない使用など、ソフトウェアの誤用、(b) Solibri以外の人間によるソフトウェアの修正または修理、(c) 他の製品、アドオン、サービス、材料またはデータに起因するもの、(d) ドキュメントで認められている使用環境以外の使用環境でのソフトウェアの使用、(e) APIの使用、ライセンシー専用ルールまたはライセンシーによる拡張に起因するもの、(f) リリースされたアップグレードの使用によって回避できたはずのもの、(g) Solibriがカスタマイズおよび機能の保証に書面で合意している場合を除き、Solibriがライセ

ンシーに対して作成した、ソフトウェアのあらゆるカスタマイズまたは機能に起因するもの。ここに定められた限定的保証を除き、ソフトウェアとドキュメントは、明示、暗示を問わず、いかなる種類の保証も表明もせず、法的責任を負わずに「現状有姿」で提供されるもので、特に権利侵害がないこと、正確性、目的への適合性に関するいかなる保証もいたしません。

- 8.4 ライセンシーによって報告されたエラーが保証の対象外であることが実証された場合、SolibriはSolibriのその時点で最新の価格表に基づき、前述のエラーの診断、場所の特定、修正措置にかかる費用を請求することがあります。
- 8.5 本保証に基づき、Solibriの全責任およびライセンシーの唯一の救済方法は、「限定的保証」の項に定められたSolibriの義務、またはSolibriの独自の裁量で選択した場合、ソフトウェアライセンスを終了して、ライセンシーに許諾されたソフトウェアの初回ライセンスの料金としてSolibriに支払われたライセンス料の払い戻しとするものとします。保証期間の期間終了後、ソフトウェアとドキュメントに対するSolibriの法的責任はサポートに基づき起こりうる義務に限定されるものとします。

9 サポートおよびサービス契約、SSA

9.1 基本設定

- 9.1.1 SSAの対象となるには、ライセンシーのSSAが有効であり、SSA対象のソフトウェアに対するSSA料金をSolibriに支払う必要があります。
- 9.1.2 SSAは、ライセンシーがSSAを取得した相手に応じて、SolibriまたはSolibriのパートナーのいずれかによってライセンシーに提供されます。ライセンシーがSolibriからSSAを取得した場合、ライセンシーはサポートの問題でSolibriに連絡することができます。ライセンシーがSolibriのパートナーからSSAを取得した場合、ライセンシーはサポートの問題についてSolibriのパートナーに連絡することができます。誤解を避けるために、ライセンシーのユーザーが旅行する場合、ライセンシーのSSA連絡先は同じままです。たとえば、ライセンシーのユーザーは、SolibriまたはSolibriのパートナー（ライセンシーがSSAを取得した相手に応じて）と合意しない限り、他のローカルサポートに連絡することはできません。Solibriのパートナーは、さまざまな種類のサービス時間、連絡手段、および/または提供されるサポートのサービスレベルを提供する場合がありますが、SOLIBRIは、SOLIBRIのパートナーによって提供または約束されたサービスに対して責任を負いません。

9.2 サポート

- 9.2.1 第9.1項に記されているとおり、ライセンシーがSolibriからSSAを取得している場合に限り、ライセンシーはサポートの問題についてSolibriinに連絡をすることができます。
- 9.2.2 Solibriのヘルプデスクに連絡できるのは、ソフトウェアを使用する訓練を受け、ソフトウェアを使用する資格があり、書面により適宜Solibriに通知される、ライセンシー指定のメインユーザーおよび他の技術連絡窓口に限定されます。ライセンシーとSolibriが書面により合意している場合を除き、Solibriのヘルプデスクへは電子メールでの連絡のみとなります。Solibriのヘルプデスクとは英語での連絡となり、Solibriのヘルプデスクのサーバーも英語での対応となります。

- 9.2.3 サポートはネット経由で実施されます。出張サポートはライセンサーとSolibriとの間の合意に基づく支払いの対象となります。ライセンサーとSolibriとの間で前述の支払いの合意がない場合、Solibriのその時点で最新の価格表に基づきます。Solibriのその時点で最新の価格表は旅費、宿泊費、日当、移動時間にも適用されます。ライセンサーは、リモートサポートに必要な機器、ソフトウェア、データ通信接続および関連するデータセキュリティにかかる費用を自らの費用負担で調達するものとします。
- 9.2.4 ライセンサーは、エラーの報告内容について説明し、Solibriの求めに応じてエラーが発生した状況を実例説明するものとします。ライセンサーは、Solibriの求めに応じてエラーおよびエラーを引き起こした状況に関する情報について、Solibriに遅延なく無償提供する責任を負うものとします。前述の情報には、エラー発生状況の実証説明に必要なライセンサーのモデルをライセンサーが準備することを含むことがあります。Solibriは、Solibriがエラーに関する情報を十分に得られるまで当該エラーの調査を開始する義務を負いません。
- 9.2.5 Solibriはサポートの一環として、Solibriに通知されたエラーを修正するために、商業上合理的な努力を払い、ソフトウェアの修正版またはフィックスの複製をライセンサーに提供するか、もしくは修正またはフィックスを含むアップグレード、またはエラーを回避するための次善策または指示のいずれかをライセンサーに提供します。Solibriは、すべてのエラーを修正すること、または特定の期間内にエラーを修正することを保証しません。
- 9.2.6 Solibriが新しいアップグレードを公開した場合、Solibriはサポートの条件として、ライセンサーが新しいアップグレードの使用を考慮することを求めることがあります。
- 9.2.7 このサポートでは、以下の原因によって発生したエラーは対象となりません。(a) 誤ったインストール、ドキュメント、使用説明書、契約規定に準拠しない使用など、ソフトウェアの誤用、(b) Solibri以外の人間によるソフトウェアの修正または修理、(c) その他の製品、アドオン、サービス、材料またはデータに起因するもの、(d) ドキュメントで認められている使用環境以外の使用環境でのソフトウェアの使用、(e) APIの使用、ライセンサー専用ルールまたはライセンサー拡張に起因するもの、(f) リリースされたアップグレードの使用によって回避できたはずのもの、(g) Solibriがカスタマイズおよび機能のサポートに書面で合意している場合を除き、Solibriがライセンサーに対して開発したソフトウェアのあらゆるカスタマイズまたは機能に起因するもの。
- 9.2.8 ライセンサーによって報告されたエラーがサポートの対象外であることが実証された場合、SolibriはSolibriのその時点で最新の価格表に基づき前述のエラーの診断、場所の特定、修正措置にかかる費用を請求することがあります。
- 9.2.9 このサポートに基づき、Solibriの全責任およびライセンサーの唯一の救済方法は、本項に定められたSolibriの義務とします。

9.3 アップグレード

- 9.3.1 ライセンサーの各ソフトウェアライセンスに関してSSA料がSolibriに支払われている場合、ライセンサーのSSAが有効な期間中、お客様に一般的に公開されているアップグレードにアクセスし、インストールおよび使用する権利を有することになります。

- 9.3.2 Solibriは別途Solibriに追加ライセンス料を支払うことを条件に、ソフトウェアの新しいカスタマイズおよび/または機能の使用許諾を決定する場合があります。個の場合、前述の新しいカスタマイおよび/または機能へのアクセス、インストール、および使用の権利は、SSA料には含まれません。

9.4 SSAの条件

- 9.4.1 SSAの条件は、ライセンスの種類ごとに第3項に定められています。
- 9.4.2 フローティングライセンスおよびワンタイムオフラインライセンスの場合、SSAの初回12か月（以下「**SSA当初期間**」）後、SSAは次の12か月間（以下「**SSA更新期間**」）も継続して有効になります。ただし、SSA当初期間またはSSA更新期間（状況に応じて）の終了するより少なくとも1か月前に、書面による通知によりライセンサーまたはSolibriにより終了した場合を除きます。前述の手続きを経て契約を終了した場合、SSAは、終了通知が提供された時点で最新の期間（SSA当初期間またはSSA更新期間）の終了時に期限が切れます。SSA料は、SSAの更新期間ごとにSolibriに支払うものとします。
- 9.4.3 ライセンサーがSSAを終了しているか、更新しない、あるいはその他の理由で有効期限が切れている場合、SSA注文の条件として、SolibriはSSAが有効でなかった期間のSSA料の支払いを、SSAが有効である条件として求めることがあります。

10 知的財産権

- 10.1 ソフトウェア、ドキュメント、API、およびSSAの結果、ならびに変更、修正、フィックス、アップグレード、変換、改訂、およびその派生物（作成者は問わない）に含まれる知的財産権および関連する知的財産権はすべて、Solibriおよび/またはライセンサーに帰属します。
- 10.2 ただし、ライセンサーはライセンサー専用ルールおよびライセンサーが独自に開発したライセンサーによる拡張における知的財産権を所有しますが、ライセンサー専用ルールおよびライセンサーによる拡張の中で、Solibriおよび/またはライセンサーのAPIまたはコードもしくは素材を含む可能性のある部分は常に除外されます。
- 10.3 ライセンサーは、契約期間中ならびに契約期間後にソフトウェア、API、SSA、ドキュメントの開発および管理などの、あらゆる方法およびあらゆる目的のためにライセンサー専用ルールおよびライセンサーによる拡張、あらゆる変更、修正、フィックス、アップデート、新バージョン、改訂、およびその派生物を使用、運用、複製、修正、開示、公開できる永続的、取り消し不能、譲渡可能、サブライセンス可能な権利でかつ費用の発生しない権利を有するものとします。ライセンサー専用ルールおよびライセンサー拡張を提供することで、契約に従ってライセンサーとSolibriとの間で、一切の機密関係、信頼関係、契約により暗示される関係、またはその他の関係は構築されません。これはたとえば、ライセンサーがライセンサー専用ルールおよびライセンサー拡張をSolibriに提供するときに、ライセンサーへの報酬の支払いは一切生じないことを意味します。ライセンサーは、前述のライセンスをSolibriに使用許諾するために必要な知的財産権を有していることを、Solibriに対して保証します。

11 API

11.1 API

- 11.1.1 ライセンサーは契約期間中にAPIを社内で使用できますが、それはソフトウェアに関連してライセンサー専用ルールを開発し、ライセンサーが使用するためのルールパラメーター（以下「**ライセンサー専用ルール**」）を定義し、ライセンサーが開発した他のソフト

ウェアプログラム（以下「**ライセンスー拡張**」）とソフトウェアの相互運用を達成する目的の場合に限定されます。ライセンスー専用ルールおよびライセンスー拡張は、ライセンスー自身の社内運用でライセンスーが使用し、契約で使用許諾されたソフトウェアのみを使用し、前述の目的のためライセンスー専用ルールとライセンスー拡張と統合することができます。誤解を避けるために付言すると、ライセンスーはAPIを使用して、たとえば本ソフトウェアに類似した機能を提供するコードまたはソフトウェアを作成または開発するような行為をしてはなりません。

- 11.1.2 ライセンスーは、ライセンスー専用ルールおよびライセンスー拡張、あらゆる変更、修正、フィックス、アップデート、新バージョン、改訂、およびその派生物の使用を開始する前に、ライセンスー専用ルールおよびライセンスー拡張、あらゆる変更、修正、フィックス、アップデート、新バージョン、改訂、およびその派生物をSolibriに提供するものとします。

11.2 ライセンスー専用ルールおよびライセンスー拡張の商業的使用

- 11.2.1 ライセンスーからの要求があった場合、Solibriはライセンスー専用ルールおよび/またはライセンスー拡張を第三者に配布および許諾する権利をライセンスーに許諾するかどうかを、独自の裁量で決定できるものとします。前述の権利は、署名済みの書面によりSolibriが単独で許諾できるものであり、Solibriはライセンスー専用ルールおよびライセンスー拡張を事前に確認しテストします。
- 11.2.2 ライセンスー専用ルールおよびライセンスー拡張に関してSolibriが実施するテストおよび/または許諾は、ライセンスー専用ルールおよびライセンスー拡張に関するライセンスーの義務および法的責任を軽減するものではなく、かつ本契約のSolibriの権利を侵害するものではありません。前述の第三者への配布およびライセンスー使用許諾に関連して、ライセンスーはライセンスー専用ルールおよびライセンスー拡張に関するSolibriのすべての法的責任を否認し、Solibri、その被譲渡人、ライセンスーに対し、ライセンスー専用ルールおよびライセンスー拡張に関連して、ライセンスーはいかなる請求も行うことができないことを定めるものとします。Solibriは、ライセンスー専用ルールおよびライセンスー拡張を第三者に配布および使用許諾する前述のライセンスーの権利について、他の条件も求めることができるものとします。

11.3 責任範囲

Solibriはライセンスー専用ルールまたはライセンスー拡張、およびライセンスー専用ルールまたはライセンスー拡張のSSAの提供に関連して、一切の責任を負いません。ライセンスー専用ルールおよびライセンスー拡張もしくはその使用に関連して発生する可能性のある、一切の請求および法的責任はすべてライセンスー単独で負うものとします。API、ライセンスー専用ルール、およびライセンスー拡張の品質と性能に関するすべてのリスクはライセンスーにその責任があります。API、ライセンスー専用ルール、またはライセンスー拡張に欠陥が判明した場合は、必要なサービス、修理、修正のすべての費用をライセンスーが負うものとします。

11.4 APIおよびAPIのドキュメントの変更

Solibriは、事前の通知なしで、APIについて後方互換でないものを含めて、変更および改良を行う権利を有します。ライセンスーはアップデートの変更履歴を確認することが推奨されます。また特定のメソッド、イベント、プロパティは、APIの一部としてドキュメント化されません。ライセンスーはAPIの動作に依存しないことが推奨されます。

11.5 保証および責任の免責事項

APIは、明示、暗示を問わず、いかなる種類の保証も表明もせず、法的責任を負わずに「現状有姿」で提供されるもので、特に権利侵害がないこと、正確性、目的への適合性に関するいかなる保証もいたしません。SolibriはAPIとAPIに関連して生じる利益、収益の損失、信用の失墜、事業中断、懲罰的損害賠償金、費用負担、データの損失、第三者への支払が生じる損害などについて、たとえSolibriが損害の発生する可能性を指摘されていたとしても、いかなる直接的、間接的、付随的、結果的、特異的、典型的な損害の法的責任も一切負わないものとします。

12 SOLIBRIへ支払うべき料金

- 12.1 本項は、ライセンサーがSolibriから（Solibriパートナーからではなく）サブスクリプション、その他のソフトウェアライセンス、SSAを取得した場合に適用されます。
- 12.2 注文確定書に別途定められていない限り、もしくはSolibriとライセンサーの間で書面による合意がない限り、ライセンサーがSolibriに支払うべきライセンス料とSSA料は、注文時点で有効なSolibriの該当する顧客向け価格表に従うものとします。
- 12.3 合意した価格について、Solibriは以下のとおり改定することができます。
- (a) 次回のSSA更新期間の開始時点でのSSA料を、SSA更新期間の開始より2か月以上前にライセンサーに通知することで、改定できます。ライセンサーが価格改定を承認しない場合、第9.4.2項に定められたとおり、ライセンサーはSSAを終了するを選択できます。
 - (b) 次回のサブスクリプション更新時点でのサブスクリプションライセンスまたはオフラインのライセンス料を、更新の2か月以上前にライセンサーに通知することで、改定できます。ライセンサーが価格改定を承認しない場合、第3.6.6項または第3.7.7項（問題のサブスクリプションに該当する場合）に定められたとおり、ライセンサーはサポートおよびメンテナンスを終了するを選択できます。
- 12.4 注文確認書で別途合意されていない限り、または、Solibriとライセンサーの間で書面による合意がない限り、Solibriに支払うべき価格は以下のとおり請求されます。毎月、毎
- (a) 四半期、毎年のライセンス料またはSSA料など、繰り返し発生する価格は、請求期間より前に請求されます。
 - (b) その他の価格は、請求期間より後に毎月請求されます。
- 12.5 価格に関連する付加価値税、租税、源泉徴収税、その他の各種税金および政府の公課は、ライセンサーが支払うべき価格に追加されます。ただしこれはSolibriがその収入に対して支払うべき所得税には適用されません。請求書の支払いは請求日より14日以内に行われるものとなります。ライセンサーによる支払いが督促状にもかかわらず遅延した場合、Solibriは履行を一時停止できます。ライセンサーは遅延した支払いに対する利子を、フィンランドの利息法に従って支払います。本契約に別途定めのない限り、ライセンス料とSSA料は払い戻しできません。

13 責任制限

- 13.1 Solibriは、利益、収益の損失、信用の失墜、事業中断、懲罰的損害賠償金、費用負担、データの損失、第三者への支払が生じる損害などについて、たとえSolibriが損害の発生する可能性を指摘されていたとしても、いかなる間接的、付随的、結果的、特異的、典型的な損害の法的責任を一切負わないものとします。

- 13.2 いかなる場合も、契約に関連して任意の暦月中に発生した、あらゆる訴訟原因に起因するSolibriの法的責任（支払い代金の払戻しおよび/または割引を含みますが、それに限定されない）は、訴訟原因となる各ソフトウェアライセンスおよび/または各SSAIについて、前述の暦月中にライセンシー（またはライセンシーに関わるSolibriパートナー）が支払った正価（付加価値税などの税金を含まない）を限度とします。
- 13.3 本項の法的責任の制限は、全体としてすべての訴訟原因または請求（契約違反、保証不履行、過失、厳格責任または虚偽が含まれますがそれに限定されない）に適用されます。またこの制限は本契約に基づくあらゆる救済措置の本質的目的が失敗したかどうかにかかわらず適用されるものとします。
- 13.4 誤解を避けるために付言すると、ライセンシーがSolibriパートナーからソフトウェアライセンスおよび/またはSSAを取得している場合、ソフトウェア、そのSSAIに関してライセンシーに生じる可能性のあるあらゆる訴訟および請求は、この契約に関連するものは別にして、Solibriではなく、Solibriパートナーが責任を負うものとします。

14 ライセンス契約の終了

- 14.1 ライセンシーが契約に違反し、それに関して書面による通知の受領後7日を経過してもその違反に対し何ら対応措置を取らなかった場合、Solibriはライセンシーのソフトウェア使用許諾を終了することができるものとします。
- 14.2 ソフトウェアを使用するライセンシーの権利の有効期限が切れた場合または終了した場合、ライセンシーはソフトウェア、API、ドキュメントの使用を停止し、ライセンシーおよびその業務提携先が所有するソフトウェア、API、ドキュメントのすべての複製、コピー（バックアップテープまたは他の媒体へのあらゆるコピーを含む）を、検証可能な形で破壊するものとします。ライセンシーは、Solibriの求めに応じて、前述の破壊について署名済みの書面で保証するものとします。本契約で明示的に定められていない限り、いかなる理由であろうとソフトウェア、API、ドキュメントを使用するライセンシーの権利の終了時に、ライセンシーはライセンス料の全部または一部の払い戻しを受ける権利はないものとします。

15 一般条項

15.1 参考の権利

Solibri は、Solibri の求めに応じてライセンシーより提供されたライセンシーの標準的な商用使用のガイドラインに従い、ソフトウェアのユーザーとしてライセンシーの名称とロゴを参考として使用、またはマーケティング、販促目的、広告、またはウェブページ、その他の公共通信または専用通信で使用する顧客リストまたは類似の参照リストに含めることができるものとします

15.2 譲渡および業務委託

Solibri は、ライセンシーの同意を得ることなしに任意の第三者に本契約を譲渡することができます。Solibri はその義務を業務委託する権利を有するものとします。Solibri は自身の業務に関してその業務委託先の行動に責任を負います。Solibri が、ライセンシーによる本契約の譲渡に同意した場合、それはその同意が書面で行われ、ライセンシーがソフトウェア、API、ドキュメントのすべての複製、コピーを不可逆的に移動し、ソフトウェア、API、ドキュメントの使用を停止し、所有するソフトウェア、API、ドキュメントのすべての複製、コピー（バックアップテープまたは他の媒体へのあらゆるコピーを含

む) を、検証可能な形で破壊した場合にのみ有効とします。ライセンシーは、Solibri の求めに応じて前述の破壊について署名済みの書面で保証するものとします。

15.3 輸出

ライセンシーは、規制、条約、大統領命令、修正条項、またはその付則に違反して、再輸出の目的でソフトウェア、API、またはドキュメントを輸出、または移動しないものとします。輸出または再輸出に必要なすべての合意および承認の取得に必要な費用は、ライセンシーが負うものとします。

15.4 契約の存続

本契約が終了しても、「制限」、「個人データ」、「フィードバックおよび統計情報」、「知的財産権」、「責任制限」、「ライセンス契約の終了」、「一般条項」、保証の免責事項、および本契約に基づき代価を支払う義務は存続するものとします。また本契約の終了後も本来有効とみなされるその他のすべての条項も本契約終了後も存続するものとします。

15.5 完全合意

本契約書は、本契約の内容について当事者間にこれまで存在するすべての折衝、マーケティング資料、提案に優先されます。ただし本契約は、ライセンシーと Solibri との間に存在するすでに注文済みの有効なソフトウェアライセンスまたは有効な SSA、または署名済みの書面による契約を終了するものではありません。

15.6 分離可能性

本契約のいずれかの条項に法律に違反している場合、その条項は当事者によって変更され、法律により許される最大限まで、元の規定の目的を最もよく達成できるよう解釈されるものとします。それ以外の条項は完全な効力を有し、有効に存続します。

15.7 改定

本契約の第 1 項に従って更新された場合以外、本契約の改定は両当事者が承認した担当者が正式に署名済みの書面で認めた場合にのみ有効とします。

15.8 不可抗力

契約締結時点で考慮することが合理的にできない、Solibri の管理の及ばない不可抗力の場合、Solibri は Solibri の義務および法的責任を解除されるものとします。前述の不可抗力（以下「不可抗力」）には、Solibri の合理的な管理の及ばない戦争、ストライキなどの労働争議、国の法令、自然災害、事故、火事、通信障害、一般的なエネルギー不足、インターネットなどのネットワーク障害が含まれますが、それに限定されません。不可抗力により業務委託先が遅延した場合、業務委託先の遅延は不可抗力とみなされます。

15.9 準拠法および紛争解決

本契約は、法律の条項と国際物品売買契約に関する国連条約の選択を除き、フィンランドの法律に従って解釈されるものとします。本契約に関連して生じるあらゆる紛争、論争、または請求は、Finland Chamber of Commerce（フィンランド商工会議所）の簡易仲裁規則に従って最終的に仲裁され解決されます。仲裁は英語を使用しフィンランドのヘルシンキで行われます。前項にかかわらず、Solibri は本契

約条件の侵害を防止または停止し、未払い分の支払いに関して法的手段を取るために、裁判所で衡平法上の救済および/または差し止めによる救済を求める権利を有します。